

初心を忘れずに

私たちの事業所に併設されている訪問看護ステーションでは、毎年看護実習生を受け入れていて、利用者さんのお宅へ同行訪問しています。

今年もおおよそ2か月間の実習期間がスタートし、週替わりで学生が来られています。たいていの学生さんは、ぎこちなく朝礼であいさつし、ガチガチに緊張しながら看護師さんへ質問しています。不慣れで必死な姿は、普通の事務所内ではあまり見ることはないものです。

学生さんの姿を見て、自分の新人時代をふと思い出しました。そういえば、毎日緊張の連続で、当時の先輩へ質問をするのもドキドキでした。時間が経ち、やれること、見えるものは増えた一方、失ったものや余計な考え事は増えたなと感じます。若かりし頃を思い出す事も時には必要だなと、いつの間にか親子ほどの年の差になってしまった学生さんから教わった気がします。(2023年6月)

